

公表

## 保育所等訪問支援事業所における自己評価総括表

○事業所名	ワンスタット港晴教室		
○保護者評価実施期間	令和8年 2月 3日	～	令和8年 2月 28日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	59	(回答者数) 49
○従業者評価実施期間	令和8年 2月 3日	～	令和8年 2月 28日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	3	(回答者数) 3
○訪問先施設評価実施期間	令和8年 2月 3日	～	令和8年 2月 28日
○訪問先施設評価有効回答数	(対象者数)	59	(回答者数) 13
○事業者向け自己評価表作成日	2026年 3月 5日		

## ○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	訪問先施設や保護者との連携を大切に、学校や園の様子と事業所・家庭での様子を共有することで、子どもの理解を深めながら支援を行っている。訪問先施設からも、情報共有や連携が取れる点について評価をいただいている。	訪問支援の際には、訪問先施設の支援方針や教育環境を尊重しながら、子どもの特性や発達状況について情報共有を行い、必要に応じて支援方法について一緒に検討している。また、支援後には内容を整理し、保護者へも共有することで支援の一貫性を大切にしている。	今後も訪問先施設・保護者・事業所の三者で情報共有を行いながら、子どもの理解を深めるとともに、学校生活がより安心して送れるよう連携を強化していく。
2	子どもの特性や課題を丁寧にアセスメントし、保護者や訪問先施設の意向を踏まえた保育所等訪問支援計画を作成し、計画に基づいた支援を実施している。	支援前後に職員間で打ち合わせや振り返りを行い、子どもの状況や支援内容について共有することで、支援の質の向上に努めている。また、日々の記録を通して支援の検証や改善につなげている。	今後も職員間の情報共有や支援の振り返りを継続しながら、より効果的な支援方法を検討し、支援の質の向上を図っていく。
3	保護者との情報共有や相談対応を大切にしており、子どもの発達状況や課題について共通理解を持ちながら支援を行っている。保護者アンケートにおいても、支援への満足度や相談対応について高い評価をいただいている。	訪問支援の内容や子どもの様子について保護者へ丁寧に共有し、必要に応じて子育てに関する相談や助言を行うことで、家庭と連携した支援を行っている。	今後も保護者とのコミュニケーションを大切にしながら、家庭と事業所が協力して子どもの成長を支えていけるよう支援を行っていく。

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	訪問支援の特性上、保護者同士の交流機会が少ない。	訪問支援は学校や園への訪問を中心とした支援であるため、保護者が事業所に集まる機会が少なく、保護者同士の交流の場を設けることが難しい状況がある。	今後は保護者への情報提供や交流の機会について検討し、保護者同士が情報交換できる場づくりについても検討していく。
2	訪問支援の内容について、訪問先施設とのコミュニケーションの機会が限られる場合がある。	訪問支援は学校や園の活動時間内に実施されるため、訪問先施設の状況によっては十分な意見交換の時間が確保できない場合がある。	訪問時の情報共有だけでなく、必要に応じて事前・事後の連絡や情報共有を行い、訪問先施設との連携をより深めていく。
3	地域の関係機関との連携や外部との情報交換の機会が十分とは言えない。	日々の支援業務を優先する中で、地域の会議や連携の機会への参加が十分に確保できない場合がある。	地域の関係機関や協議会等への参加機会を積極的に検討し、関係機関との連携体制の強化を図っていく。

## 公表 保護者からの保育所等訪問支援事業所評価の集計結果

事業所名 ワンスタット港晴教室

公表日 令和8年 3月 20日

利用児童数 59 回収数 49

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・ 体制 整備	1 訪問支援に使用する教具教材が整えられていますか。	30	2		17		
	2 プライバシーに配慮された面接室等が整えられていますか。	42	4		2		
	3 事業の目的が適切に説明されていると思いますか。	48			1		
	4 保育所等訪問支援の頻度や時間について、相談の上決定されていますか。	48			1		
適切 な 支 援 の 提 供	5 こどもの状態に応じた支援が提供できる職員（職種や人数）体制だと思えますか。	45	4				
	6 こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	47			2		
	7 こどものことを十分に理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、保育所等訪問支援計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。	49					
	8 保育所等訪問支援計画（個別支援計画）には、訪問先施設や担任等の意向が盛り込まれていると思いますか。	42	4		3		
	9 保育所等訪問支援計画には、保育所等訪問支援ガイドラインの「保育所等訪問支援の提供すべき具体的内容」も踏まえながら、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	43	2		4		
	10 保育所等訪問支援計画に沿った支援が行われていると思いますか。	44	3		2		
	11 保育所等訪問支援を実施する際、訪問先施設に配慮した支援が行われていると思いますか。	43	3		3		
保 護 者 へ の 説 明 等	12 事業所を利用する際に、運営規程、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	47			2		
	13 「保育所等訪問支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	47	1		1		
	14 事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行なわれていますか。	25	7	7	6		
	15 必要なときにこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達状況、課題について共通理解ができていると思いますか。	49					
	16 定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	44	4		1		
	17 事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	49					
	18 こどもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、こどもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	44	3		2		
	19 こどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	44	2		2		
	20 事業所は、訪問先施設からの相談等に適切に応じ、必要な助言と支援が行われていると思いますか。	45	2		2		

	21	保育所等訪問支援を実施した際に、訪問先施設と訪問支援の内容について話し合いが行われていると思いますか。	44	3		2		
	22	保育所等訪問支援を実施した際に、保護者に対して適切に共有がなされていると思いますか。	48	1				
非常時等の対応	23	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されていますか。	40	5		4		
	24	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	47			2		
	25	事業所では、緊急時の対応について訪問先施設と連携し、実践できるようにしていると思いますか。	39			9		
満足度	26	事業所より、子どもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	45			4		
	27	子どもは訪問支援を嫌がっていませんか。	47	2				
	28	事業所の支援に満足していますか。	47	2				・いつもありがとうございます。 引き続きよろしくおねがいします。

公表

## 訪問先施設からの保育所等訪問支援事業所評価の集計結果

事業所名		公表日				
フンスタット港晴		令和8年 3月 20日				
		利用児童数			回収数	
		59			13	
チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	ご意見	ご意見を踏まえた対応	
1 訪問支援員からの助言や説明は、具体的でわかりやすく、取り入れやすいものですか。	7	6		助言や説明の時間がない。	今後、見学前後に確保できるようにしていく。	
2 訪問支援員の支援に対する知識・技術等に満足していますか。	7	6		見学だけなのでわからない。	今後、意見交換んができる時間を確保できるように努める。	
3 訪問支援員は質問に対して、適時・適切に回答してくれていますか。	9	4		そういう機会が少なかった。 終了後、少しだけ情報を共有し合えた。	今後積極的に会話していく。	
4 保育所等訪問支援を利用したことで、課題や困りごとが解消または軽減されましたか。	5	4	2	十分な時間がない	見学のみならず、お互いの情報共有もできる方法を検討する。	
5 事業所からの支援に満足していますか。	7	4		見学とその記録のみが多い。	今後、見学前後に情報交換などができる時間を確保できるようにしていく。	
その他のご意見				ご意見を踏まえた対応		
<ul style="list-style-type: none"> <li>直接的な助言というより、生徒の学校での様子を伝え、担当者から保護者が心配していることを聞き、それを共有するようなかたちのため評価が難しい。</li> <li>事業所が月に1度訪問にきてくださるので、その都度、児童についての話をさせていただいております。連携がとれるのでありがたいです。</li> <li>デイでの様子も詳しく共有していただけるので助かります。何かあった際には「デイでの取り組んでみます」と親身になって考えてくださりました。ありがとうございます。</li> <li>学校では知らなかった一面も教えて頂けるので、いつも助かっています。</li> <li>度重なるご訪問、ありがとうございました。</li> </ul>				<p>この度は、保育所等訪問支援のアンケートにご協力いただきありがとうございます。また、日頃より学校での児童の様子について丁寧に共有していただき、心より感謝申し上げます。</p> <p>保育所等訪問支援では、学校での様子を伺いながら、事業所や家庭での様子を共有することで、関係者間で子どもの理解を深め、安心して学校生活を送ることができるよう支援することを大切にしています。訪問時に児童についての情報交換や相談の機会を持たせていただいていることは、支援を進める上で大変貴重であり、学校との連携の重要性を改めて感じております。</p> <p>また、学校では見えにくい事業所での様子や、事業所で見られる子どもの強みや成長の様子を共有することで、学校と事業所それぞれの支援につながることを大切にしています。今回いただいたご意見からも、情報共有や連携の取り組みが支援に役立っていることを大変ありがたく感じております。</p> <p>今後も学校との連携を大切にしながら、子ども一人ひとりの理解を深め、安心して学校生活を送ることができるよう支援を続けてまいります。引き続きご協力のほどよろしく願いいたします。</p>		

公表

保育所等訪問支援事業所における自己評価結果

事業所名		フンスタット港晴教室		公表日		令和8年 3月 20日	
		チェック項目	はい	いいえ	工夫していると思う点・改善が必要だと 思われる点など	課題や改善すべき点	
環 境 制 ・ 整 運 備 営 ・	1	訪問支援に使用する場合の教員教材は適切であるか。	3				
	2	利用希望者に対して、職員の配置数は適切であるか。	3				
業 務 改 善	3	業務改善を進めるためのPDCA サイクル(目標設定と振り返り)に、 広く職員が参画しているか。	3				
	4	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けて おり、その内容を業務改善につなげているか。	3				
	5	従業員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善 につなげているか。	3				
	6	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげている か。		3		第3者評価は導入していない。	
	7	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で 研修を開催する機会が確保されているか。	3				
適 切 な 支 援 の 提 供	8	個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者 のニーズや課題を客観的に分析した上で、保育所等訪問支援計画を 作成しているか。	3				
	9	保育所等訪問支援計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者 だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こども の最善の利益を考慮した検討が行われているか。	3				
	10	保育所等訪問支援計画を作成する際には、訪問先施設の担当者等と 連携し、訪問先施設や担任等の意向を盛り込んでいるか。	3				
	11	保育所等訪問支援計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行 われているか。	3				
	12	こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォー ムなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルな アセスメントを使用する等により確認しているか。	3				
	13	保育所等訪問支援計画には、保育所等訪問支援ガイドラインの「保 育所等訪問支援の具体的内容」も踏まえながら、具体的な支援内容 が設定されているか。	3				
	14	保育所等訪問支援計画が職員間で共有され、計画に沿った支援が行 われているか。	3				
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の 内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っている か。	3				
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援 の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	3				
	17	保育所等訪問支援を実施する際、訪問先の理念や支援手法を尊重し て支援を行っているか。	3				
18	毎回の支援に関して、記録を取ることを徹底し、支援の検証・改善 に繋げているか。	3					

関係機関や保護者との連携	19	定期的に保護者や訪問先の意向の確認やモニタリングを行い、保育所等訪問支援計画の見直しを判断し、適切な見直しを行っているか。	3				
	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	3				
	21	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	3				
	22	就学時の移行の際には、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	3				
	23	質の向上を図るため、積極的に専門家や専門機関等に助言を受けたり、職員を外部研修に参加させているか。	3				
	24	(自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか。		3			参加できる機会を設けていく。
	25	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達状況や課題について共通理解を持っているか。	3				
保護者等への説明等	26	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	3				
	27	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	3				
	28	訪問先施設に対し、事業の趣旨や訪問支援の目的等について適切に説明を行っているか。	3				
	29	保育所等訪問支援計画を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	3				
	30	「保育所等訪問支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から保育所等訪問支援計画の同意を得ているか。	3				
	31	定期的に、家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか。	3				
	32	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機械を設ける等の支援をしているか。		3			訪問になるので、現在は設けていません。今後は検討をしていきます。
	33	こどもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	3				
	34	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。	3				
	35	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	3				
訪問先施設への	36	障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	3				
	37	訪問支援に加え、訪問先からの相談等に適切に応じる体制を整え、必要な助言や支援を行っているか。	3				
	38	保育所等訪問支援の実施後に、訪問先施設とカンファレンスを行っているか。	3				
	39	保育所等訪問支援の実施後に、家族等へ適切に支援内容等の共有を行っているか。	3				

説明等	40	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	3			
	41	訪問先施設からの相談に適切に応じ、信頼関係を築きながら、専門的な助言を行っているか。	3			
非常時等の対応	42	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	3			
	43	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	3			
	44	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	3			
	45	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	3			
	46	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか。	3			